

各部名称



チャンネル設定方法 ※送信機・受信機ともに設定方法は同様です

チャンネル設定方法

受信機と送信機のDIPスイッチを操作し、同じチャンネルに合わせます。

※以下設定の場合、チャンネル番号は「1」となります



DIPスイッチ

上側
下側

↑ ↑
DIPスイッチ
番号

＜スイッチ対応表＞

0	上	上
1	下	上
2	上	下
3	下	下
▲チャンネル番号	1	2
	↑	↑
	DIPスイッチ番号	

操作方法

- 受信機:** 受信機にACケーブルを差し込み、受信機のACケーブルとシンクローケーブルをストロボ本体に差し込む。
- 電源:** 送信機の電源ボタン長押し(3秒以上)でオンオフが可能です。その際、LED電源ランプが1度だけ発光します。
※X接点とシュー土台部分を短絡(ショート)させると自動的に電源が入ります。カメラへの取付時にもホットシューとの短絡で電源が入る場合があります。
※カメラのホットシューに接続した状態でシャッターを切ると、電源が入ります。
- チャンネル設定:** 本紙の「チャンネル設定方法」を参考に、送信機と受信機のDIPスイッチを同一に設定してください。
- カメラとの接続:** カメラのホットシューに接続後、リモコン側の固定ネジを軽く締めてください。取り外す場合は必ずネジを完全に緩めてから外してください。

※電源オン時、1分間無操作・無信号の状態が続くと自動的に電源がオフになります。その際は、再度電源を入れるか、シャッターを切ってください。※電池の入っていない無電源の状況が長く続くなどした際、チャンネルのリセットが必要な場合があります。利用するチャンネル以外にDIPスイッチをセットし、リモコンを再起動した後に、利用するチャンネルにDIPスイッチを設定してください。改善しない場合は再起動前に電池の入れ直しを行ってください。

ご利用上の注意

◆本品では光源本体の電源を入切することは出来ません◆電池は付属しません。お客様にてご用意をお願いいたします◆電池は消耗品です◆製品の分解・改造は危険ですので絶対におやめください◆ホットシュー側のネジは締めすぎないようにご注意ください。ネジが破損する場合があります◆小さいお子様の手の届かない環境で運用してください◆ご使用方法や環境次第ではスペック通りの性能が引き出せない場合がございます◆長期間使用しない場合は電池を抜いてください

故障かな? と思ったら

Q. 送信機のパイロットランプが点灯しない

A. 電池の容量と、電池のセット状況をご確認ください。

Q. 受信機のパイロットランプが点灯しない

A. ストロボの電源が入っているか、送信機とのチャンネルが合っているかご確認ください。

Q. 上記確認後も受信機のパイロットランプが点灯しない

A. 電波の混信を避けるため、送受信機共にチャンネルを変更してお試しいただき、安定動作するチャンネルを規定値としてご利用下さい。

Q. 送受信機のパイロットランプは点灯するが、ストロボが発光しない

A. 受信機から伸びるシンクローコードがストロボにしっかり接続されているかご確認ください。また、Canonのカメラで本製品を使用する際は、カメラを次の設

定にしてください。

■LV 静音(ソフト)撮影「しない」

■HDR モード「オフ」キャノン

Q. 【カメラ接続後】送受信機のパイロットランプは点灯するが、ストロボが発光しない

A. カメラ側の設定で外部ストロボを有効にしてください。詳細はお使いのカメラの説明書をご確認ください。

Q. 【カメラ接続後】シャッターを切るとストロボが光るが、画面の片側が暗い

A. カメラのシャッタースピードが速すぎる可能性があります。カメラ特有の同調速度(1/125秒など)以下でお試しいただき(外部ストロボ同調速度についてはカメラの説明書等をご参照下さい)。